

AMANO BUSINESS REPORT

第106期 事業報告 2021年4月1日▶▶▶ 2022年3月31日

Contents

トップメッセージ	1	トピックス	8
社会で活躍するアmano製品	3	連結財務諸表(要旨)	9
第8次中期経営計画	5	会社概要・ネットワーク	10
決算ハイライト	6	株式の状況・株主メモ	
事業概況	7		

Time & Air
AMANO
証券コード：6436



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んで
お悔やみ申し上げます。また、罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げ
ますとともに、一日も早い回復と終息をお祈りいたします。

ここに当社の第106期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)の
概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒倍旧のご支援を賜ります
ようお願い申し上げます。

代表取締役社長 津田博之



当期の連結業績の概要について

連結の売上高は118,429百万円（前期比4.3%増）
となりました。利益につきましては、営業利益12,893
百万円（同29.8%増）、経常利益13,919百万円（同
26.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益9,733
百万円（同34.3%増）となり、増収増益となりました。

情報システム

国内では、2019年4月に施行された働き方改革関
連法への対応が継続し、勤怠管理ソフトは増収となり
ましたが、就業ターミナルは低調に推移いたしました。
クラウドサービスを展開するアマノビジネスソリ
ューションズ社は、テレワークによる利用者数の増加
により引き続き堅調に推移いたしました。海外では、北
米が減収、欧州は増収となりました。

時間管理機器

国内では、標準機、勤怠管理ソフト付タイム
レコーダーTimeP@CKシリーズともに減収とな
りました。海外では、北米が増収、欧州、アジ
アが減収となりました。

パーキングシステム

国内では、受注が回復しつつあるものの管理
会社向け案件が減少いたしました。アマノマネ
ジメントサービス社による運営受託事業は、回
復基調にあり増収となりました。海外では、北
米が減収、アジアの運営受託事業は韓国、香港
が増収となりました。

環境システム

国内では、工作機械受注の回復により汎用機が増収、受注案件の減少により大型システムが減収となりました。海外では、中国の回復によりアジアが増収となりました。

クリーンシステム

国内では、自動床面洗浄機の増加により清掃機器は増収となりました。海外では、北米が木材床研磨機器の増加により増収となりました。

2023年3月期の通期業績予想について

足元の事業環境および継続する新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、2020年4月に公表いたしました2023年3月期業績計画について、売上高は140,000百万円から130,000百万円に、営業利益は18,500百万円から16,500百万円に変更いたしました。(詳細は5ページをご参照)

2023年3月期の経営環境につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、中国経済の回復基調継続や各国におけるワクチン接種拡大に伴う経済活動再開等により、景気に持ち直しの動きが見られるものの、半導体を含む部材不足、国内外における感染症の再拡大懸念やウクライナ情勢を背景とした相次ぐ価格高騰など、景気の先行き不透明な状況が続くものと考えられます。

このような経営環境下、国内では、情報システムにおける勤怠管理ソフトおよびクラウドサービスの伸長を目指すとともに、人事届出やシフト作成支援等、周辺サービスの提案を強化してまいります。パーキングシステムはチケットレス・キャ

ッシュレスシステムの提案を推進するとともに、運営受託事業は業容拡大に向けた積極的な取り組みを引続き進めてまいります。環境システムは新商品投入による汎用機の受注増加に取り組むとともに、成長戦略分野を対象に事業領域の拡大を図ってまいります。クリーンシステムは清掃ロボット市場の拡大に向けた商品ラインナップの強化や各種サポートサービスの拡充を進めてまいります。海外では、低迷している北米の本格的な業績回復を目指すとともに、各地域における、新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に抑えながら、更なる業容拡大を目指してまいります。

期末配当金のお知らせ

期末配当金につきましては、期初予定に対し5円増配し1株当たり50円とさせていただきます。また、昨年11月に創業90周年を迎えたことを記念し、記念配当を1株当たり20円実施することといたしました。これにより、中間配当金25円と合わせて年間配当金は95円となります。

工場内の環境を改善し、
安全・安心な職場環境を実現！



集塵機



駐車場・セキュリティゲートシステム



自動床面洗浄機



清掃ロボット



人事労務管理システム

セキュリティも勤怠管理も
1枚の非接触ICカードで
トータル管理！



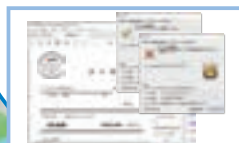
人事労務管理システム



入退室管理システム



ICカード社員証
発行サービス



デジタルタイムスタンプ



業務用掃除機

オフィス

工場

ショッピングセンター・店舗

店舗運営の効率化・省力化で
コスト削減・人手不足を解決！



駐車場・駐輪場システム



シフト作成支援サービス



清掃ロボット



勤怠管理ソフト付
タイムレコーダー

在宅勤務・リモートワークでの
勤怠管理・各種届出にも対応！



クラウド型
勤怠管理システム



人事届出
クラウドサービス

テレワーク対応

学校・幼稚園・保育園

職員の勤怠管理、
公共施設利用者の利便性向上！



人事労務管理システム



入退室管理システム



駐車場・駐輪場システム

官公庁

病院

駅

職員・教員の勤怠管理、
施設内の衛生管理を徹底！



人事労務管理システム



勤怠管理ソフト付
タイムレコーダー



業務用空気清浄機



電解水生成装置

ドクターの勤怠管理、
職員、利用者の満足度を向上！



電解水生成装置



業務用空気清浄機



自動床面洗浄機



人事労務管理システム



駐車場・駐輪場システム

駅周辺の放置自転車対策や
駅的美観を維持！



駐輪場システム



清掃ロボット

時間と空気を豊かに！
未来が求めるモノを生み出しています。

詳しい製品情報は当社ホームページで
ご覧いただけます。



第8次中期経営計画では、「100年企業への3rd Stage –持続成長につながる盤石な経営基盤の確立–」を経営コンセプトとして掲げ、グローバル時代に対応した経営管理体制整備やコンプライアンスの更なる徹底を基礎として、ESG経営を意識しながら、企業価値向上に向けて以下の2つの重要課題に取り組んでまいります。

①成長ドライブへの投資

- ・DX（デジタルトランスフォーメーション）の動きに対応し、各事業分野におけるデジタル化、IT化を推進
- ・ソフト系資産やIoT、AI等への戦略投資等、成長ドライブに対して確実な投資を実行
- ・ベンチャー企業やスタートアップ企業への投資やM&Aを継続して取り組み、第6の事業の柱を構築

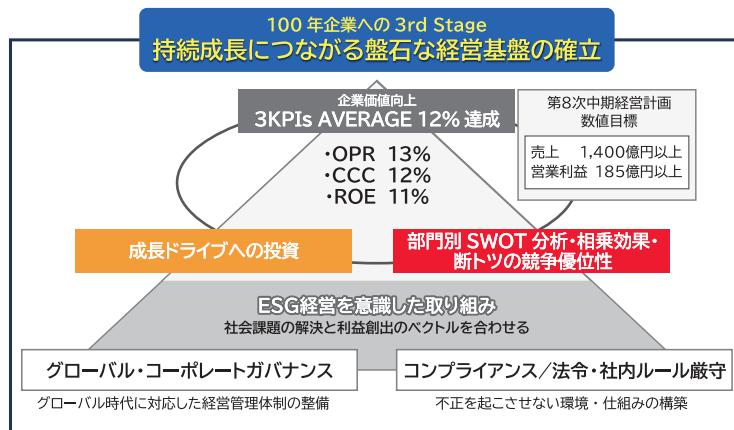
②断トツの競争優位性の確立

- ・各部門、各グループ会社の強みをSWOT分析により把握し、それらをさらに強化するため、上記戦略投資を実行
- ・強みの相乗効果を図り、競争優位性をさらに向上
- ・顧客基盤の深化・拡大の推進
- ・市場トレンドに則した商品ラインナップの拡充

第8次中期経営計画の目標は、

「3KPIs AVERAGE 12%」の達成といたします。

1. OPR（営業利益率）13%達成
2. CCC（キャッシュ・コンバージョン・サイクル）12%短縮
3. ROE（自己資本利益率）11%達成



数値計画

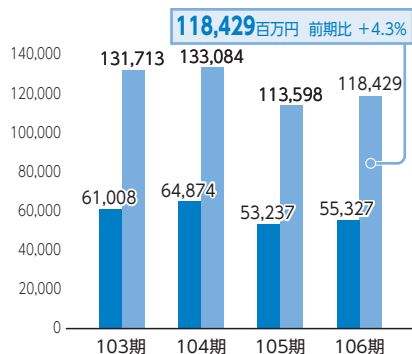
本計画の最終年度である2023年3月期の計画は、前期までの業績推移ならびに外部環境の状況を鑑み、当初計画から下記表の通り修正しております。

(単位：百万円)

	2021年3月期（実績）		2022年3月期（実績）		2023年3月期（当初計画）		2023年3月期（修正計画）	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	113,598	△14.6%	118,429	4.3%	140,000	18.2%	130,000	9.8%
営業利益	9,934	△38.6%	12,893	29.8%	18,500	43.5%	16,500	28.0%
営業利益率	8.7%	—	10.9%	—	13.2%	—	12.7%	—
経常利益	11,017	△34.7%	13,919	26.3%	19,500	40.1%	17,200	23.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,248	△31.4%	9,733	34.3%	13,000	33.6%	11,500	18.1%

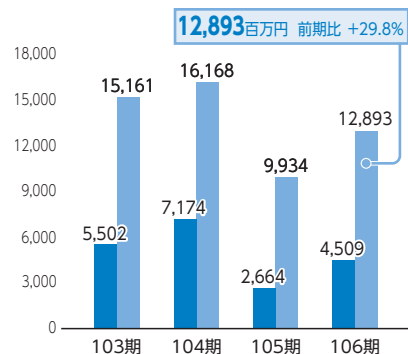
売上高

(単位: 百万円)



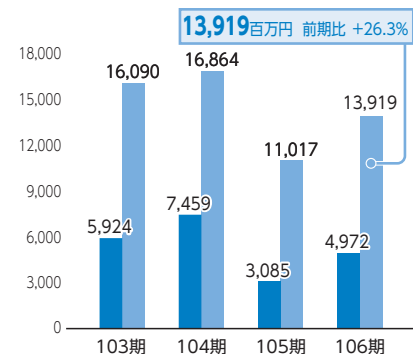
営業利益

(単位: 百万円)



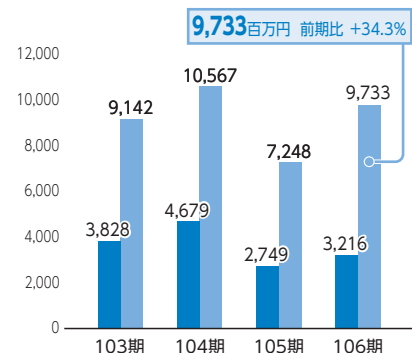
経常利益

(単位: 百万円)



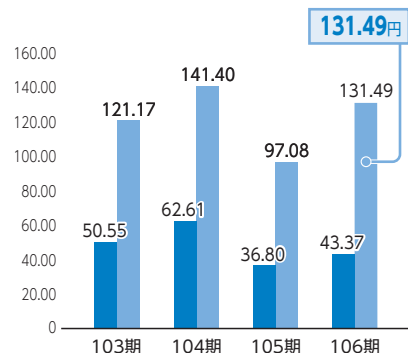
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位: 百万円)



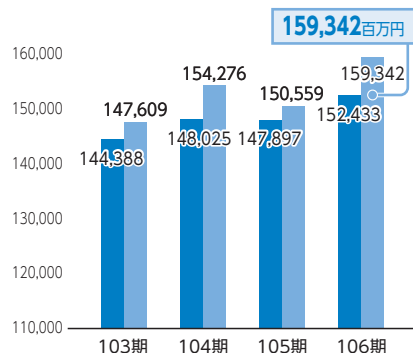
1株当たり当期純利益

(単位: 円)



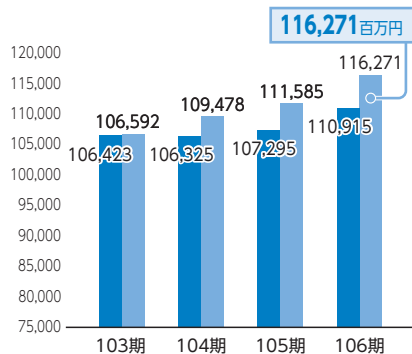
総資産

(単位: 百万円)



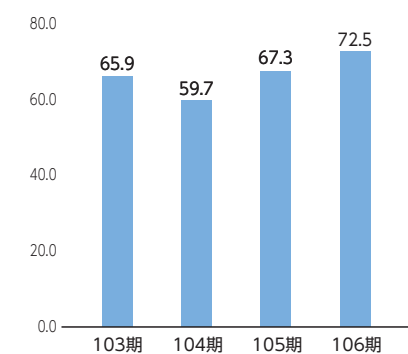
純資産

(単位: 百万円)



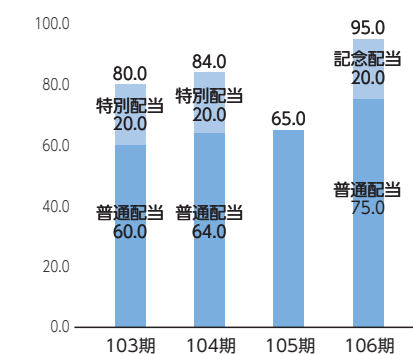
配当性向

(単位: %)



1株当たり配当金額 (年額)

(単位: 円)



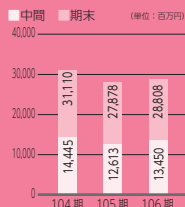
事業概況

Segment Information

情報システム

売上高

28,808 百万円
(前期比3.3% ↑)



※国内（単体）減収、海外 増収

国内：ソフトウェア 増収、就業ターミナル 減収、アマノビジネスソリューションズ社 クラウドサービス好調継続

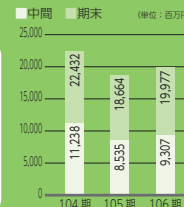
海外：北米 アキュタイムシステムズ社 減収

欧州 ホロクオルツ社 増収

環境システム

売上高

19,977 百万円
(前期比7.0% ↑)



※国内・海外 増収

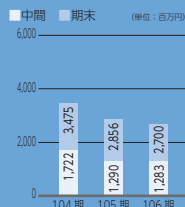
国内：汎用機 増収、大型システム 横ばい

海外：アジア 増収、北米（メキシコ）横ばい

時間管理機器

売上高

2,700 百万円
(前期比5.5% ↓)



※国内 減収、海外 増収

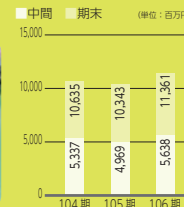
国内：TimeP@CKシリーズ 売上減少、標準機 国内販売台数減少

海外：北米 増収、欧州・アジア 減収

クリーンシステム

売上高

11,361 百万円
(前期比9.8% ↑)



※国内 減収、海外 増収

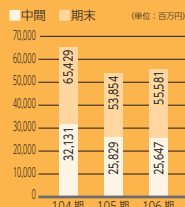
国内：ロボット洗浄機「EGrobo」販売台数減少、自動床面洗浄機 増収、電解水生成装置 減収（反動減）

海外：北米 アmanoパイオニアエクリプス社 増収

パーキングシステム

売上高

55,581 百万円
(前期比3.2% ↑)

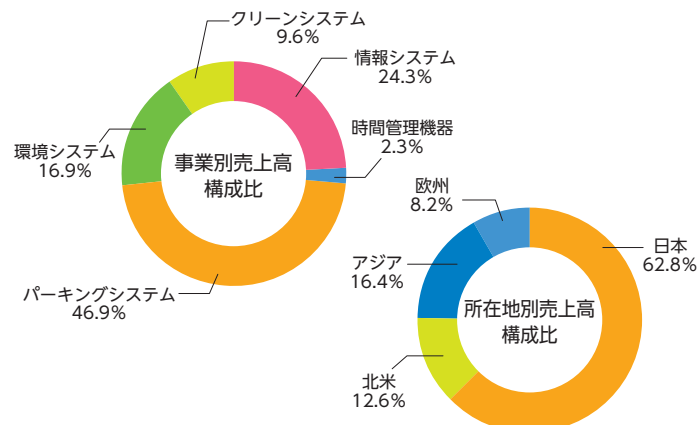


※国内（単体）減収、海外 増収

国内：システム機器受注減少、管理会社向け案件 受注低調、アマノマネジメントサービス社 運営受託事業 回復基調、駐輪システム 横ばい

海外：北米 アmanoマクギャン社 減収 赤字幅縮小

アジア アmanoコーリア社、アmanoパーキングサービス香港社 増収、アmanoマレーシア社 減収



海外グループ会社好調！連結業績に貢献

新型コロナウイルス感染症の拡大により、当社グループ事業は国内外で大きく影響を受けていますが、海外グループ会社の中には好調な業績を維持している会社があり、連結業績に貢献しています。

例えば、フランスで就業管理システムを展開するホロクオルツ社は、優良な顧客基盤を持ち、現地でトップシェアを有しています。就業管理にアクセスコントロールやスケジュール管理を組み合わせた提案を行い、クラウドサービスを中心に好調を維持しています。

また、米国で清掃機器を展開するアマノパイオニアエクリプス社は、2014年に同業他社から事業譲渡を受けた木材床研磨事業が好調です。現地の住宅市場回復に加え、コロナ禍における巣ごもり需要も取り込み、ホームセンターなどでの販売、レンタルが伸びています。

アジアでは、韓国で駐車場運営受託事業を展開するアマノコーリア社の業績が回復基調です。積極的な営業展開により、コロナ禍の影響が続く中でも事業地数が拡大しています。

新型コロナウイルス感染症の本格的な終息が見えない中、半導体などの部材不足や地政学リスクの高まりなど、ビジネス環境は引き続き不透明な状況ですが、今後も各事業・地域で新しいニーズをしっかりと捕捉しながら業容拡大に取り組んでまいります。



AMANO Smart Parking Control System
(アマノコーリア社)

アマノは創業90周年を迎えました

2021年11月3日、アマノ株式会社は創業90周年を迎えることが出来ました。

1931年、国産初の時刻記録機（タイムレコーダー）を製造し、その後、勤怠管理システムを展開する情報システム事業、駐車場機器・サービスのパーキングシステム事業に発展。一方、工業用クリーナーを取り扱うビジネスから集塵装置の環境システム事業、業務用清掃機器のクリーンシステム事業に発展し、事業領域を拡大しながら現在に至っています。

海外展開は、1964年の米国現地法人設立から開始。その後も新たな現地法人の設立や積極的なM&Aにより、北米、欧州、アジアの各地域でグローバル成長を続けてまいりました。

これからも開発・製造・直接販売・直接サポートの一貫体制により、ハードウェアとソフトウェアにサービスを組み合わせたトータルソリューションでお客様のニーズに応えてまいります。90周年、次の挑戦へ。「時間を見える化し、安全で快適な社会の構築を、空気の子カラで、心地よい地球環境の創造を。」アマノはこれからも、未来を良くする挑戦を続け、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。



株式会社Preferred Roboticsに出資 AI技術の活用により清掃作業のロボット化を加速！

2021年11月、当社は株式会社Preferred Robotics（以下、PFRobotics社）の第三者割当増資を引受けました。PFRobotics社は「すべての人にロボットを」の実現に向けて株式会社Preferred Networksにより設立された自律走行系ロボット技術に強みを持つ事業会社です。

当社は、2014年の業務用清掃ロボットの販売開始から現在に至るまで、自社で開発、製造、販売を行ってきました。今後ますますロボット化、IT化が進展していく中で、AI技術を含めた自律走行制御技術に先進の知見を有するPFRobotics社が最適なパートナーと判断し、今回の出資に至りました。

清掃作業人員の高齢化や人手不足を背景に拡大が見込まれる業務用清掃ロボット市場に対応し、自律移動性能を高めた次世代型業務用清掃ロボットについてPFRobotics社と共同開発を進めています。基礎技術の開発や設計・製造の協業により、グリーンシステム事業の更なる拡大を図り、将来的には他の事業におけるAI技術の活用も目指してまいります。



アマノ業務用清掃ロボット
EGrobo

連結財務諸表 (要旨)

Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	第105期 (2021.3.31)	第106期 (2022.3.31)
資産の部		
流動資産	98,600	105,537
固定資産	51,959	53,805
有形固定資産	25,592	25,780
無形固定資産	8,107	7,249
投資その他の資産	18,259	20,776
資産合計	150,559	159,342
負債の部		
流動負債	30,809	34,825
固定負債	8,164	8,245
負債合計	38,974	43,071
純資産の部		
株主資本	114,838	117,230
その他の包括利益累計額	△ 3,986	△ 1,711
非支配株主持分	733	752
純資産合計	111,585	116,271
負債純資産合計	150,559	159,342

連結損益計算書

(単位：百万円)

	第105期 (2020.4.1～ 2021.3.31)	第106期 (2021.4.1～ 2022.3.31)
売上高	113,598	118,429
売上原価	63,761	64,876
売上総利益	49,837	53,552
販売費及び一般管理費	39,902	40,659
営業利益	9,934	12,893
営業外収益	1,315	1,285
営業外費用	232	258
経常利益	11,017	13,919
特別利益	25	412
特別損失	1,253	78
税金等調整前当期純利益	9,788	14,253
法人税等	2,483	4,474
当期純利益	7,305	9,778
非支配株主に帰属する当期純利益	56	45
親会社株主に帰属する当期純利益	7,248	9,733

会社概要

Corporate Data

AMANO

社名	アマノ株式会社 AMANO Corporation
本社所在地	〒222-8558 神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地
TEL FAX	045-401-1441 (代表) 045-439-1120
ホームページ	https://www.amano.co.jp/
創業	1931年(昭和6年)11月3日
設立	1945年(昭和20年)11月22日
資本金	182億3,958万円(2022年3月31日現在)
従業員数	連結 4,786名 単独 2,088名(2022年3月31日現在)
営業品目	企画・設計・製造・販売・施工・メンテナンス ●情報システム事業 ●パーキングシステム事業 ●環境システム事業 ●クリーンシステム事業 ●アウトソーシング事業 ●時刻配信・認証サービス事業

役員	代表取締役 会長 中島 泉	常務執行役員 生駒 進
	代表取締役 社長 津田 博之	執行役員 田 明真
	取締役 兼 常務執行役員 井原 邦弘	執行役員 錦 織利行
	取締役 兼 常務執行役員 山崎 学	執行役員 本田 英男
	取締役 兼 執行役員 多造 藤徳	執行役員 秋山 浩二
	取締役 兼 執行役員 秦 芳彦	執行役員 林谷 竹弥
	取締役(社外取締役) 川島 清嘉	執行役員 高橋 隆俊
	取締役(社外取締役) 大森 通伸	執行役員 石川 哲司
	取締役(社外取締役) 渡邊 寿美恵	執行役員 藤井 泰男
	常勤監査役 森田 正彦	執行役員 鍋島 正志
	常勤監査役 笹谷 康博	執行役員 前川 龍男
	監査役(社外監査役) 中家 華江	執行役員 北見 智徳
	監査役(社外監査役) 永川 尚文	

ネットワーク

Network

支店・営業所

東北・北海道営業本部 札幌／仙台／盛岡／秋田／山形／郡山
関東営業本部 大宮／宇都宮／高崎／水戸／埼玉
東京営業本部 東京／品川／新宿／西東京／錦糸町／千葉／柏
信越営業部 長野／新潟／長岡／諏訪
神奈川・静岡営業本部 神奈川／横浜／厚木／沼津／静岡／浜松
中部営業本部 名古屋／豊田／四日市／岐阜
北陸営業部 金沢／富山
近畿営業本部 大阪／京都／神戸／東大阪／堺／姫路
中国・四国営業本部 広島／岡山／松江／山口／高松／松山／高知
九州営業本部 福岡／北九州／長崎／熊本／鹿児島／沖縄

生産拠点

相模原事業所
細江事業所

国内グループ会社

アマノマネジメントサービス株式会社
アマノメンテナンス エンジニアリング株式会社
アマノビジネスソリューションズ株式会社
アマノセキュアジャパン株式会社
株式会社環境衛生研究所
アマノ武蔵電機株式会社
株式会社アマノエージェンシー

海外グループ会社

欧州

AMANO EUROPE HOLDINGS, N.V.
AMANO EUROPE, N.V.
AMANO TIME & PARKING SPAIN SA
HOROQUARTZ, S.A.
HOROQUARTZ, MOROCCO, S.A.
AMANO PARKING EUROPE, N.V.

アジア

AMANO KOREA CORPORATION
安満能国際貿易(上海)有限公司
安満能軟件工程(上海)有限公司
AMANO PARKING SERVICE LTD. (香港)
AMANO MALAYSIA SDN. BHD.
AMANO THAI INTERNATIONAL CO., LTD.
AMANO VIETNAM CO., LTD.
AMANO TIME&AIR SINGAPORE PTE. LTD
PT. AMANO INDONESIA

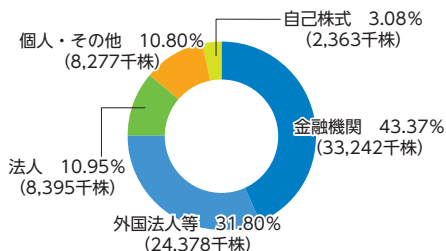
北米

AMANO USA HOLDINGS, INC.
AMANO CINCINNATI, INC.
AMANO McGann, INC.
AMANO McGann CANADA, INC.
AMANO PIONEER ECLIPSE CORPORATION
ACCU-TIME SYSTEMS, INC.
ACCU-TECH SYSTEMS, LTD.
AMANO TIME & ECOLOGY DE MEXICO
S.A. DE C.V.

株式情報 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	185,476,000株
発行済株式の総数	76,657,829株
株主数	8,966名

■所有者別株式分布状況



株主メモ

Memo

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日 その他必要ある場合は、あらかじめ公告します。
期末配当金	毎年3月31日
支払基準日	
中間配当金	毎年9月30日
支払基準日	
株主名簿管理人	
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	電子公告 ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載しております。 当社の公告掲載URLは次のとおりであります。 https://www.amano.co.jp/

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,023	12.15
公益財団法人天野工業技術研究所	6,071	8.17
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,892	7.93
第一生命保険株式会社	4,000	5.38
日本生命保険相互会社	3,743	5.04
東京海上日動火災保険株式会社	2,248	3.03
株式会社みずほ銀行	2,124	2.86
株式会社三菱UFJ銀行	1,720	2.32
JP MORGAN CHASE BANK 380072	1,462	1.97
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	1,402	1.89

- (注) 1. 上記のほか当社保有の自己株式が2,363千株(3.08%)あります。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

当社ホームページでは、会社情報、投資家情報など、さまざまな情報を掲載しております。
ぜひご覧ください。

<https://www.amano.co.jp/>



アマノ株式会社

本社/〒222-8558
横浜市港北区大豆町275番地
TEL. (045) 401-1441 (代表)
FAX. (045) 439-1120

